

議会閉会中の委員会活動

高山市議会では、毎月、総務環境委員会、福祉文教委員会、産業建設委員会の3つの常任委員会等を開催し、市の重要事項について執行部から協議・報告等を受け議論を行うとともに、市政に関する調査研究活動を行っています。

常任委員会等の協議・報告事項（1月～3月）

総務環境委員会		
1月21日	協議事項	新資源化施設の整備（建替え）について
	報告事項	脱炭素先行地域づくり事業の計画変更等について
2月13日	報告事項	令和8年度税制改正大綱における地方税の改正概要について
福祉文教委員会		
1月27日	協議事項	公の施設（位山交流広場）の使用料の見直しについて
	協議事項	朝日・高根地域における義務教育学校の整備について ※詳細はP14で
産業建設委員会		
1月23日	協議事項	公の施設（保養施設）の使用料の見直しについて
	協議事項	公の施設（新穂高駐車場）の使用料の見直しについて
2月17日	報告事項	ふるさと納税について
	報告事項	市営住宅の地域対応活用について
3月13日	協議事項	公共交通の見直しについて

総務環境委員会

◆高山市民防災研究会・高山まち協防災士女子会との分野別市民意見交換会

総務環境委員会では、災害に強い地域づくりを調査研究するため、日頃から防災活動に取り組んでいる高山市民防災研究会及び高山まち協防災士女子会の方々と意見交換を行いました。出席された皆さんからは、

- ・地域防災計画は、国と県と市が連動するようになったが、行政に必要な部分と地域に即した部分があることから、簡易版で市民に周知する必要がある。
- ・防災を担う危機管理課を増員し防災に力を入れてほしい。
- ・防災訓練は、防災啓発イベントとリアルな訓練と別々の方法で開催したり、地域ごとに想定される災害の種類（土砂崩れ、河川氾濫など）が異なることから、地域に即した訓練を行うべき。
- ・避難行動要支援者台帳は、各地域で取扱いに差があるが、災害時に個人情報はどう利用するかは、地区防災計画の大事なポイントである。
- ・福祉避難所の設置や運営が課題である。

など、様々なご意見をお聞きました。

委員会としても、今回の意見交換会でいただいたご意見を、今後の調査研究や政策提言につなげていきます。

